

新潟医療生活協同組合機関紙

新潟医療生活協 425

発行責任者
猪股成美
毎月1日発行(月刊)
定価20円
機関紙「新潟医療生活協」の
購読料は出資金に含まれる
ものとする。

新潟医療生活協同組合 〒950-0862 新潟市東区竹尾4丁目13番3号 TEL.274-7139 2012年5月1日【第425号】

<http://www.kido-hp.com>

今年は何年にもない遅い春の訪れ、ようやく梅のつぼみがほころんだ4月1日新潟医療生活協に36名の新入職員の皆さんが入職されました。5名の女性の医師が新潟医療生活協に来られたということは、とても嬉しいことです。病児保育施設も4月にオープンし、働きやすい環境も整いました。



新潟医療生活協は安心して住み続けられるまちづくり、一人ひとりの組合員・地域住民がどれだけ多くの「わ」の中にいるかが大切で、「出会い・ふれあい・支えあい」の活動を引き続き強め、協同の力で社会保険制度の充実、平和の取り組み、組合員の繋がりをひろげ、地域にさまざまな「わ」をつくりたいです。

(仮称)として、診療所を核とした医療と介護と住まい3つの機能を併せもつ新しいタイプの複合施設として、リニューアルすることが伝えられました。地域の要望に応えた、夢のある新潟医療生活協の構想を学びました。次の世代を担う新入職員の皆さんから嬉しい声が届いています。「地域密着型」の新潟医療生活協に魅力を感じ、入職された方が多いとのこと。新しい種は芽吹き始めました。地域組合員の皆さんの応援で育てていただき、心豊かな医療生活協人になっていくことを期待します。

「孤立死・孤独死」をふせぐために、新潟医療生活協らしい地域包括システムサービス付き高齢者向け住宅をつくりたいです

よろしくお願いします。新人看護師の皆さんのコメント

患者さんの疾病だけでなく、全体的な把握し、その患者さんに合ったケアが提供できるような看護師になりたいと思っています。

患者さんがどんな気持ちでいるのかを考え、誠実に考えられる看護師になりたいと思います。言葉や行動の一つひとつに気を配り、患者さんに頼りにしてもらえ、看護師を目標にがんばります。



新潟医療生活協のことや病院のことなど、多くのことを学ばせていただきました。今回の学びを生かしつつ、より知識や技術を習得し、毎日笑顔で、患者さんに元気を与えられるような看護師になりたいと思います。

ベテランの看護師さんが一つひとつ丁寧に研修してくださいました。まだまだ不安はありますが、一つひとつ確認しながら患者さんに安全な看護を提供していきたいと思っています。

研修ではさまざまな業務や生活協について時間をかけて学ぶことができたと思います。患者体験は態度や表情、声掛けが大切！患者さんの痛みを理解してあげられる信頼できる看護師になりたいです。

芦沼

▼勤務医不足は、当院はもとより地域の各病院にとりましても、重要な課題であります。▼先日、第44回木戸病院症例検討会の学術講演会として新潟大学医学部眼科学教室阿部春樹教授から「病院の勤務医不足解消への道」と題して、ご講演いただきました。▼2004年の新潟臨床研修制度導入以後、医学部卒業生の各科医局への入局者の減少、都会の病院への若い医師の集中が、地方の病院の勤務医不足、ひいては地域医療の崩壊の原因となったものと考えられ、勤務医不足の改善策として①医学部卒業後、数年間は義務としてその県内にとどまる。②開業するには資格制度とするなど指摘されました。▼重要な点を提起されたものと思われ、今後、医療政策へ訴え続けていきたいものです。ただし、労働時間が長く、責任が重く、そのわりに報酬が少ない外科、産婦人科など外科系志望者の減少は著しく、このままでは外科系医療の崩壊につながります。これを食い止めるためには外科医の労働環境の改善が急務となりますように。

(Y・A)

Information

職員募集

《木戸病院》看護師 助産師 薬剤師(正職・パート)
《石山訪問介護センター》訪問介護員(嘱託)
・問い合わせ 総務課 桑野
・電話 273-2151 (内線3122)

新潟医療生協の「なんでも相談」

日ごろ、困っていることや悩み、医療、福祉、保険など、なんでも相談してください。面談や電話、手紙でも結構です。秘密は固く守られます。

- ・相談担当 飯塚孝子(新潟市議会議員)
5月12日(土) 午前10時～12時
6月 9日(土) 午前10時～12時
渡辺有子(新潟市議会議員)
5月26日(土) 午前10時～12時
6月23日(土) 午前10時～12時
- ・場 所 木戸病院 1階相談室
- ・住 所 新潟市東区竹尾4丁目13番3号
- ・電 話 025-273-2151 (代表)

クレジットカードでの支払いを開始しました

3月30日よりクレジットカードでの支払いができるようになりました。
対象カード VISA Master JCB MUFG DC AMEX
お取り扱い場所 窓口
お取り扱い時間 平日 午前8時～午後4時30分
※窓口のみでの対応とさせていただきます。自動精算機では使用できませんのでよろしくお願いいたします。

社会保険労務士による年金相談会

- ・日 時 5月26日(土) 午前10時～午後3時
- ・場 所 木戸病院アネックス棟 3F 講堂
(直接お越しください)
- ・問い合わせ 企画調査部 盛田
- ・電 話 273-2151

石山診療所 臨時休診・変更のお知らせ

5月 9日(水) 皮膚科 休診
5月10日(木) 皮膚科 休診
5月11日(金) 皮膚科(猪股医師→佐藤医師に変更)
内科は通常どおり診察します。
※4月号に折り込みの診療案内で猪股医師水曜日の診察時間に間違いがありました。お詫びし、訂正させていただきます。正しくは5月号折り込みの診療案内をご覧ください。

お知らせ

石山診療所利用委員会よりお知らせ 「AED救急研修会」 ～救える 命のために～

- ・日 時 6月30日(土) 午後2時～
- ・場 所 石山診療所2F 集会室
- ・参加費 無料
- ・参加申し込み 先着30名
- ・問い合わせ 石山診療所 担当 深井
- ・電 話 276-5111



お知らせ

WHO世界禁煙デー ポスターコンクール大募集!

日本医療福祉生活協同組合連合会では、2000年度より「禁煙」を健康習慣の重点課題の一つとしてとりくみを強め、WHOの禁煙のとりくみに呼応して、毎年5月31日「世界禁煙デー」にとりくんでいます。新潟医療生協でも、5月31日前後に、世界禁煙デーのPRと禁煙を呼びかけるパンフレットの配布や学習会などを行ってきました。
平成22年国民栄養調査結果概要によると、20歳以上の習慣的喫煙者の割合は前年から3.9%減少し19.5%となっていますが、日本は平成35年までに、成人

の喫煙率を12.2%に下げること、未成年者の喫煙を0にすることを目標としています。

今年の世界禁煙デーのとりくみとして、年間を通じた禁煙促進の啓発と世論喚起を行うため、禁煙週間に合わせポスターコンクールを実施することにいたしました。優秀作品につきましては、年間を通して、禁煙啓発ポスターとして活用させていただきます予定となっております。みなさまからの多くのご応募をお待ちしております。

〈応募方法〉

内 容:禁煙を広く社会啓発することを目的としたもの
サ イ ズ:A3～A4サイズ
応募対象者:応募日において20歳に達しない方(未成年者)
応募期間:平成24年5月1日～5月26日まで
※ポスターと住所・氏名・年齢を記載した用紙をご同封の上、下記まで送付いただくか、直接お持ちください。

お問い合わせ・送付先:新潟医療生活協同組合 生協組織部
住 所 〒950-0862 新潟市東区竹尾4丁目13番3号
電 話 025-274-7139

音声障害・嗄声(させい)

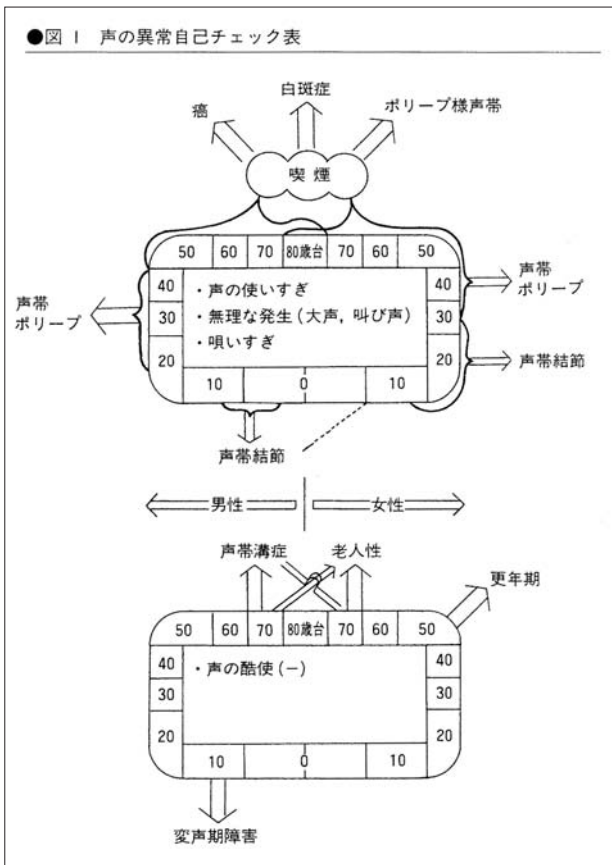
耳鼻咽喉科

小野茂樹



参考文献

1. 一人に対処する耳鼻咽喉科診療
南江堂 飯沼壽孝、時田信博等
2. 音声障害の臨床
インテルナ出版 廣瀬肇



TOPICS
1

旧病院は「芦沼ガーデン(仮称)」へ生まれ変わります

ささえあふ。毎日が笑顔。

医療も、住まいもある、
虹のどんらん、つどいの広場



「サービス付き高齢者向け住宅」とは、
高齢者単身・夫婦世帯が
安心して居住できる賃貸等の住まいです。

高齢者にふさわしいハード

- バリアフリー構造
- 一定の面積、設備

安心できる見守りサービス

- ケアの専門家による
- 安否確認サービス
- 生活相談サービス

- 1 登録は、都道府県・政令市・中核市が行い、事業者へ指導・監督を行います。
- 2 家賃やサービスなど住宅に関する情報が開示されることにより、自らのニーズにあった住まいの選択が可能となります。
(サービス付き高齢者向け住宅では、安否確認・生活相談サービス以外の介護・医療・生活支援サービスの提供・連携方法について様々なタイプがあります。)

国土交通省・厚生労働省が所管する「高齢者住まい法」の改正により、
平成23年10月から登録がスタートしました。

3月25日臨時総代会で旧木戸病院の改修が決まり、サービス付き高齢者向け住宅に生まれ変わることとなりました。「健康のえき」構想のひとつとして、安心して住めるまちづくり、地域の皆さんが集える場所、「芦沼ガーデン(仮称)」をつくります。



工事の安全と新事業の成功を願い多くの参加で神事が行われました。

高齢者向け住宅」とは、どのようなものか？触れて行きたいと思えます(右の図をご覧ください)。

TOPICS
2

4月7日は世界保健デー

「世界保健デーを知っていますか？」

世界保健デーとは

世界保健機関 (World Health Organization : WHO) は、設立以来全世界の人々の健康を守るため、広範な活動を行っています。「世界保健デー」は、このWHOの憲章が効力を発した1948年(昭和23年)4月7日を記念して設けられたものです。

「世界保健デー」には、毎年WHOによつて国際保健医療に関するテーマが選ばれます。この日を中心に、世界各国でその年のテーマに沿ったさまざまなイベントが開催されます。

新潟医療生活協でも近隣のスーパーで、まちかど健康チェックを行ってきました。今年度は病院のエントランスホールで、4月10日(火)初の試みとして外来患者さんを対象に「世界保健デーまちかど健康チェックinエントランスホール」を行いました。健康チェックの項目は身長測定・体組成計・骨密度測定・血圧測定・貧血チェック・生活習慣チェックを用意しました。



当日は本来の目的の受診科へ足早に行かれる方の多い中、診療を終えた方々が徐々に集まって来られました。中でも多くの方にご利用いただいたのは「骨密度測定」でした。ご利用いただいた方からは「すごく興味はあったけど、なかなかチャンスがなくて測定できなかった。測定してみても同じ年齢の人と比べると骨が若いと言われ、安心しました」「まさか病院に受診に来て健康チェック？と驚きましたが、体組成計の機械に乗ってみて体のいろいろな情報をいただきびっくりしました。今日、受診に来てよかったです」などの感想をいただきました。また、今回の健康チェックは3月に保健委員基礎講座を卒業された保健委員さんと先輩保健委員の皆さんの力で、大盛況に終了しました。

保健委員とは、自分の健康、家族の健康、そして地域の健康を見守る大切な医療生活協の原動力です。これからも保健委員の皆さんが大いに活躍し、そして健康を守る活動を広めて行けたらと思います。



明るいエントランスは健康チェックでにぎわいました。

新しい風が吹く「生協組織部」

Vol.8

4月から生協組織部が病児保育施設1階にお引越をしました。
4月より新メンバーを迎え、地域担当も新たにになりましたので
紹介させていただきます!



三膳一美 組織部長

昨年の12月より生協組織部に帰って来ました。年間目標の達成と新事業の着手、平成24年度も組織部、力を合わせて、新潟医療生活協を強く大きくするために頑張ります。

・担当委員会 医療福祉委員会
役員報酬委員会 総代選挙管理委員会

久志 幸光 組織部次長

組合員の皆さんの声に耳を傾け、一緒に頑張りたいと思います。

・地域担当 石山総支部
・担当委員会 山ノ下総支部
・担当委員会 組織活動委員会
機関紙編集委員会

〈組織課〉

栗林 聡 組織部課長

健康のえき構想に向け歩み続けます。医療生活協に加入して良かったと言われる地域づくりを目指します。

・地域担当 木戸総支部 沼垂総支部
・担当委員会 医療福祉委員会

高橋 久

4月から担当が大形・大江山・曾野木総支部担当になりました。よろしくお願いします。

・地域担当 大形総支部 大江山総支部
・担当委員会 組織活動委員会

安野 正史

4月から用度課より組織部へ異動になりました。どうぞよろしくお願いします。

・地域担当 横越総支部 両川総支部
・担当委員会 機関紙編集委員会

川崎 豊

4月からふるさと事業所より組織部へ異動になりました。どうぞよろしくお願いします。

・地域担当 松浜総支部 岡方総支部
・担当委員会 木崎総支部

手塚 美恵子

常に新しいことへの挑戦。迅速かつ丁寧な仕事を目標に頑張ります。

・担当地域 鳥屋野総支部 山潟総支部
・担当委員会 総務経営委員会
・担当委員会 機関紙編集委員会 脳いきいき講座
・担当委員会 認知症サポーター養成講座
(木戸保健委員会)

〈健康づくり課〉

来田 麻里子

地域の健康づくりのために楽しく、元気に頑張りたいと思います。

・班会 保健委員会
・担当委員会 組織活動委員会

小泉 香奈子

5月より育児休暇を終え復帰しました。よろしくお願いします。

・班会 保健委員会

〈総務係〉

大石 あいこ

組合員加入の窓口にあります。何でもお気軽にご相談ください。



総代補充選挙公告

新潟医療生活協同組合定款第46条および総代選挙規定に基づき、総代補充選挙を下記のように公告いたします。

1. 補充すべき選挙区、補充定数について

大江山総支部 5名 両川総支部 1名 曾野木総支部 5名
山潟総支部 4名 木戸総支部 2名 石山総支部 3名
大形総支部 2名

2. 候補者登録受付期間および受付方法について

受付期間 平成24年5月7日(月) から平成24年5月13日(日)

受付方法 各総支部長または生協組織部・総務係

3. 総代選挙における選挙権、非選挙権を有するものは平成24年3月31日に組合員資格を有する組合員とする。

組合員のみなさま

新潟医療生活協同組合 木戸病院は

2012年9月 病院機能評価Ver.6を受審いたします
理念

協同互助の精神にもとづき組合員、地域住民の医療・保健・衛生・福祉の向上を図る基本方針

- 1 生涯にわたる健康管理活動の支援
- 2 生活習慣病の予防と早期発見
- 3 「患者の権利章典」の豊かな実践
- 4 診療情報の開示
- 5 全人的医療を指向

病院機能評価とは、公益財団法人 日本医療機能評価機構が実施している第三者評価事業です。

よりよい病院づくりのため今回受審いたします。皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます。

健康づくり!仲間づくり! Vol.18

毎月班会の紹介をさせていただきます!

木崎総支部「早通り班」

早通ふれあいセンターを会場に、毎月第3水曜日、1時30分から班会を行っています。早通の班会参加者の最高齢は90歳を超えています。一人暮らしの男性の方も毎月元気に参加して下さいます。

特徴的な班会のメニューとして、調理実習があります。決して広くはない調理スペースですが、工夫して調理実習と食事を毎年行います。前日の買い物を担当する方、そして元

気な人は積極的に調理に参加します。できあがると、みんなで美味しくいただきます。調理するだけでなく、食事も兼ねたとても楽しい班会メニューです。調理実習を行う班は数多くありますが、計りを持参し新鮮な食材を探し、自分たちで食材を調達して下さるととても頼りがいのある班です。これからもチームワークよく楽しく、元気に続いていくことを願います。



新潟医療生活協同組合員現勢

(平成24年3月31日現在)

組合員数 38,463名 出資金総額 17億5,660万円

〈事業所〉 木戸病院
健診センター
木戸クリニック
石山診療所

TEL.273-2151
TEL.270-1831
TEL.274-7960
TEL.276-5111

石山訪問介護ステーション
訪問介護センターすみれ
ケアプラン石山
ほほえみの里きど

TEL.276-7450
TEL.276-5150
TEL.276-6840
TEL.275-1121